

平和と平等！

世界中に笑顔あふれることを願って



大阪メーデー & 地域メーデー

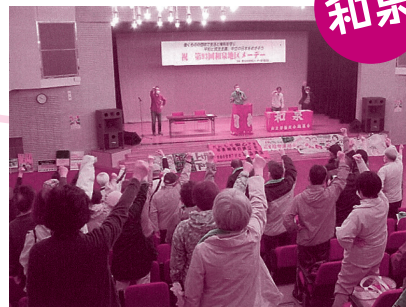
第93回大阪メーデーが、3年ぶりに扇町公園で現地&YouTubeでの動画配信で開催されました。コロナ禍の厳しい状況は変わっていませんが、ロシアによるウクライナへの侵略・夢洲へのカジノ誘致など、今の政治に「NO」を伝えようと多くの人が参加し、静かに声を上げ行動しました。

また、今年はジェンダー平等の観点で「イコール・ペイ・デイ（平等賃金の日）」の意味もあることです。日本では、女性が男性より5か月と6日間多く働かなければ、同じ賃金を手にできないという格差があります。

今年の5月1日は、「平和と平等」という、私たちにとって2つの意味を持つメーデー大会になりました。



枚方



和泉



堺



吹田



おおさか
自治体の仲間

発行：大阪自治労連(大阪自治体労働組合総連合) 2022年5月15日 No.383

〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目13番15号
大阪グリーン会館 4階 ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206
E-mail:mado@osaka-jichiroren.jp
URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人／有田 洋明 編集人／尾崎 一美
毎月15日発行（1部10円）組合員の購読料は
組合費に含まれています。

大阪自治労連 副執行委員長 寺内 克憲さん

（富田林市職労）

昨年9月の定期大会で、大阪自治労連副執行委員長に選出された寺内克憲さん。

富田林市に就職したきっかけは、大学の学費を援助してくれた祖父の遺言により、採用試験を受けることにしたそうです。就職が決まって、おじいちゃんきっと喜んでいるでしょうね。



自分自身の成長につながった
労働組合活動

入庁してすぐ、組合説明会がありました。「労働組合の存在意義、活動に深く感銘を受け加入しました！」と、言いたいところですが、働く人の利益のために活動していると説明を受け、あまり深く考えず加入しました。

しばらくすると、「青年部の役員を引き受けてくれないか？」と頼まれました。この時もあまり深く考えず引き受けてしまいました。入庁時は施設職場でしたので、職場の人間関係がどうしても限られていましたが、青年部の役員になってからは、職種を超えたつながり・自治体を超えたつながりができ、自分自身の成長につながったと感じています。

大阪自治労連の社会的
役割はますます重要に

「大阪自治労連の副執行委員長に立候補したのは、本部の誘いが強引だったからです！」というのは冗談です（笑）。今まで、単組中心に活動して

農とみどり推進課で農業振興の仕事をする寺内さん
（撮影時のみマスクをはずしています）

いく中でも、様々な経験をしてきました。その経験を通して大阪自治労連の社会的な役割が、ますます重要になっていくと感じていました。自分ができることは限られています。次世代に労働組合のバトンをつないでいくために、役割を果たすことができればと思います。

共済組合の福利厚生施設
シテイプラザの利用を

私は大阪府市町村職員共済組合の職員側の役員としても、選出していただいています。

右上の写真は撮影したシテイプラザは共済組合の福利厚生施設です。みなさんのご利用、お待ちしております。

労働組合のバトンを 次世代へつなぐ 役割を果たしたい